

令和4年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市今立2399番地

協議会名 今井地区まちづくり協議会

協議会長名 会長 小寺 主

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定

令和4年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 600,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上限加算対象	申請額
1	今井イノコミプロジェクト		436,000
2	花いっぱい事業（いつまでも住み続けたいと思うまち）		164,000
			0
			0
			0
			0

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	今井イノコミプロジェクト

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	当地区でも、イノシシが休耕地・農地を走り、ゲシを壊し、里にも出没するようになりました。このままでは、被害が拡大し地域は崩壊していきます。そこで、地区が元気になる仕組みづくりとしてイノシシ駆除プロジェクトを立ち上げる。
【効果】	私たちの生活は守られ・地区コミュニケーションの活性化が期待される。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 3 年中 2 年目)

3 実施場所

今年度は、今井地区の今立・園井にて駆除実施し、来年度は、馬飼・広浜にて狩猟免許取得を目指し、今井全域を対象とする。

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 510 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 360 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 150 人（イ）

○団 体： (団体名) _____, (団体名) _____
 (団体名) _____, (団体名) _____

5 実施内容

活動2年目となり今立・園井中心にイノシシ駆除活動実施。新たに馬飼・広浜にて狩猟免許取得者を格保し地域住民組織の拡大を目指す。また、捕獲したイノシシのジビエ化への仕組みづくりを行い、別事業（今井うまいや）と協力し、カフェのメニュー化を目指す。そして、当協議会すべての事業と協力してまちづくり活動に関心・興味・参加をしていただくための啓蒙・啓発活動のひとつとして今井夏収穫祭を企画する。

6 予算額

487,346 円（うち交付金分 436,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	今井イノコプロジェクト

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	436,000	当該年度分
	51,346	前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	487,346	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	246,346	〃
役務費	48,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	101,000	〃
備品購入費	55,000	〃
公課費	37,000	〃
計	487,346	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品費	79,569	箱わな部品 (笠岡仕様) 3台×@ 26,523 =79,569円 (昨年度実績価格)
消耗品費	15,568	交換用塗装コンパネ 8枚×@ 1,946 =15,568円 (昨年度実績価格)
消耗品費	16,209	呼び寄せ用餌 (米糠、碎米等)
消耗品費	10,000	ワイヤーロープ等
食料費	50,000	今井夏収穫祭 (米、肉、野菜、ソフトクリーム、猪肉など資料③添付)
食料費	75,000	ジビエ試作費 (5回×@ 15,000 =75,000円資料②添付)

《収支予算内訳書2》

需用費

内容	金額	積算
計	246,346	

役務費

内容	金額	積算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
狩猟者登録手数料	12,600	7名×@1,800=12,600円(資料①添付)
保険料	35,000	共済保険7名×@5,000=35,000円(資料①添付)
		現在狩猟免許取得者5名 新規2名予定
計	48,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
電気止め刺し	61,600	2セット×@30,800=61,600円(見積①添付)
止め刺しナイフ	28,600	4丁×@7,150=28,600円(見積②添付)
鼻くくりAタイプワイヤーセット	9,900	3セット×@3,300=9,900円(見積③資料添付)
計	101,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
止め刺し槍と鼻くくりAタイプ	19,800	1セット×@19,800(見積④添付)
トレイルカメラ一式	34,946	2セット×17,473=34,946円(昨年度実績価格)
計	55,000	

公課費

内 容	金 額	積 算
公課費 狩猟税	36,900	5名×@4,100=20,500円、2名×@8,200=16,400円(資料①添付)
計	37,000	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱい事業（いつまでも住み続けたいと思うまち）

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	空き地に花を植え、住みよい街となるようにとの願いから「ふれあい花壇」を作ることにした。その他、公共施設の花壇に花を植え、そこが心の癒しの施設となるようにしたいと願っている。
【効果】	住みよい街となるようにとの願い。花壇に花を植え、そこが癒しの施設となるようにしたいと願っている。小学校へも提供し情操教育および将来の地域人材として活躍する心を育てる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 （計画期間 年中 年目）

3 実施場所

県道60号線、今立から笠岡に向かう場所。其の外今井公民館、今井小学校、まちづくり事務所など。

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 150 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 130 人（イ）
 ○団体： （団体名） 第一部会 ， （団体名） 第二部会有志
（団体名） 広報部会有志 ， （団体名） まち協ボランティア

5 実施内容

毎月1回の部会開催。夏から秋にかけては、マリーゴールド・コリウス・サルビア等を植え、冬から春にかけては、パンジー・ビオラ・葉ボタン・ストック・ノースポールを植え育てる。

6 予算額

164,000 円（うち交付金分 164,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 今井地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱい事業（いつまでも住み続けたいと思うまち）

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	164,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	164,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	154,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	10,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	164,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
夏・秋用苗購入	52,000	苗 1200本
肥料・消石灰購入	8,000	鶏糞 4000円、消石灰 2000円、化成肥料 2000円
冬・春用苗購入	52,000	苗 1200本
作業時の飲料水購入	20,000	草刈り4回、耕運2回、苗植え付け2回、計25人×8回=200本×100円
あぜシート購入	16,000	400円/枚×40枚
混合ガソリン容器購入	6,000	容量20リットル用

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	154,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
トラクター借用料	10,000	5000円×2回
計	10,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。